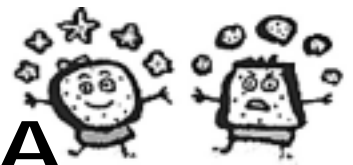


満足と満足をつなぐ、私たちの石文化だより

編集 / “いよせき倶楽部” 編集部

# いよせき倶楽部 C&A

Communication & Answer



## 第176号

いよせき株式会社 〒793-0003 愛媛県西条市西ひうち3-21 Tel.0897-55-1414 Fax.0897-56-1454 E-mail:info@iyoseki.co.jp

### 今月の 技あり!

WAZA-ARI



(現場：高松市内Y邸様)

(株)大栄工業高松

〒761-8041 香川県高松市檀紙町2105  
TEL 087-886-8246  
FAX 087-886-8255

門袖と貼石(エピスタ)のアプローチできっちりとした曲線をつくり、デザイン・植栽のバランスもお家に合った設計にしています。また駐車場のスペースを確保し、シンプルな広々とした空間になりました。エピスタ：ブラジル産の石で深みのあるイエロー系の石です。

いよせきガーデン  
〒793-0053 愛媛県西条市洲之内甲1299  
TEL 0897-55-3720 FAX 0897-56-1266

### 新製品 あなうんす

#### いよせき ロマンデ

このロマンデは採石から販売まで一貫したコンセプトのもとで製品開発が行われています。『原点回帰』をテーマとし国産石材・国内製造を主軸とした機能性のある墓石です。このたび当社ではロマンデ取扱い代理店となりました。各営業所に資料を取り扱っておりますのでお気軽にご相談ください。



#### 「伊曾乃神社の大石」

伊曾乃の神は女神であったが、ある時に西条の奥の加茂川の畔で石鎚の神に巡り会った。石鎚の神は姿も凛々しい男神であったが、二人の神韻は一目見るなりお互いに心惹かれるものがあった。女神はたいそう恋い悩んで石鎚の男神に結婚を迫ったが、男神はわれはこれから先も石鎚の山で修行を積みまねばならぬのでとても結婚はできぬという。また石鎚山は女人禁制でもあり、同行は許されぬ。しかし修行が終わればその時には結婚するから待つ

ていて下され。私が石鎚の山の頂から大石を三つ拾うからその三つの石の真ん中の石のところに館を作って待っていて欲しいと言われ、そのまま石鎚の山にお昇りになってしまった。やがて山からは三つの石が投げられてきた。そして女神は真ん中のところにお社を建てて待っていられた。一方石鎚の男神は女神が修行の済まぬうちに待ちがたて上がってこられては大変だと思い、天に向かって上がって行こうと思ひ、右の足を上げようとした。それ以来、石鎚の神様の像は右足が上がっているのだという。

なお三つの石のひとつは一の鳥居の右手に今も残っている。

商売を、させて頂くさいに、過度の期待をせずに、自分の出来る事を精一杯行う事を大切にしたいです。(営業部 山内隆)

響く言葉

期待する

### 第六十八番 神 恵 院

八十八ヶ寺シリーズ  
へんろみち



大宝3年(703)のある日、薄雲い海上がにわかに光り輝きそこにた だよう船から琴の音が流れてきました。驚いた日証上人は里人数百人とともに神船と 琴を琴弾山に引き揚げ、社殿を造ってお祀りしたのが今の琴弾山幡宮で、神恵院は上人が幡宮の別当院として創建されました。その後大同2年弘法大師が、この地に止まれ、第68番の霊場に定められました。明治初年の廃仏毀釈によって本尊は鐘音寺境内の西金堂に移され、寺内に同居するようになりました。

神恵院と69番観音寺は同じ境内にあり、山門には68番と69番の2つの寺号が掲げられているという珍しい所です。境内の右手から丘へ上ると琴弾公園に続き、山頂には象が鼻と呼ばれる大きな岩があり、岩の上に乗って下を眺めると眼下の砂丘には周囲約360mもある大きい真永通宝の銭型をながめることができます。

### 流行情報局

#### 『自動散水システム』

- ・植物に自動で散水できるシステムです。
- ・用途に合わせて、各種機器を組み合わせ、時間・回数・規模・散水パターンなど、あらゆるシミュレーションに応じて手軽に潤いを与えます。



お客様の声  
「今は高松に住んでいますがここを通る度に、お宅に寄って色々買っています。ここはアイテムが多いですね」  
(一般)

お知らせ  
石の市  
平成二十一年七月十四日(火)  
新商品・お買得品が満載  
ぜひご期待!  
二〇〇九年六月一日  
白木秀典



石材業界の全国組織、日本石材産業協会が設立して今年で八年目を迎えました。会員数千二百一名、三十四県に支部が設立されました。今年の六月総会には一般社団法人の設立総会が行なわれ、年内に承認される予定です。また来年の三月までには会員数千五百名、全国四十七都道府県にすべて支部を設立すべく動いています。この組織が出来上がることで、石材業界の様々な問題を解決すると共に、一般ユーザーの皆さんの念いを実現する事で石材の需要が増えてゆけばと思っております。

### 永遠の念い

社長 白木の

